

北朝鮮による 日本人拉致問題

めぐみ

―引き裂かれた家族の30年

【講演】

曾我ひとみ様



新潟市立寄居中学校
に入学しためぐみさん。入学式を風疹で
欠席しためぐみさん
一人の記念写真。寄
居中学校前の道路に
て。制服も靴も靴も
拉致された日と同じ。
昭和52年(1977年)



新潟に引っ越して、最
初の雪の正月。母の
着物を着せてもら
い、ちよっとおすま
し。自宅玄関前にて。
昭和52年(1977年)

上映会

平成30年

9/1 (土)

参加費無料

13:20~16:45 (13:00開場)

上越教育大学は昨年度、政府・拉致問題対策本部との共催事業として「北朝鮮による日本人拉致問題啓発セミナー」を実施しました。今年度は、県内の教員を始めとする多くの方に拉致問題について知っていただくための上映会を企画しました。

場所／高田世界館 新潟県上越市本町6丁目4-21
※裏面にマップあり

対象／教育関係者、学生、一般

定員／160名(先着順)

【問い合わせ】

上越教育大学 研究連携課

TEL 025-521-3669 e-mail chiiki@juen.ac.jp

参加希望の方は、メールにてお申し込みください。(詳細裏面)



国立大学法人
上越教育大学
Joetsu University of Education



めぐみ —引き裂かれた家族の30年

あらすじ 1977年11月15日朝、いつものように学校へ出かけた、当時13歳、中学1年生の女の子が、夕方、学校からの帰宅途中に突然姿を消しました。横田さんご一家の平和だった日々は、その瞬間から一変し、あらゆる事態を想像しながら、無事を祈り、帰ってこない娘めぐみさんを探し続けることになりました。その実態が(北朝鮮による拉致事件)という途方もないものとは思いませんでした。それから30年。怒りや悲しみに包まれながらも、めぐみさんのご両親はめぐみさんの生存を信じ、めぐみさんを取り戻すための果てしない闘いの日々が続いているのです。その凛々しくも強く懸命な姿は多くの人の共感を呼び、日本政府だけでなく、多くの国を動かすまでになりました。この映画では、その様子が克明に描かれています。(拉致問題対策本部HPより)

開会 あいさつ・諸連絡

取組説明 ・政府の取組報告(内閣官房拉致問題対策本部事務局)
・県の取組報告(新潟県知事政策局国際課拉致問題調整室)

上映会 「めぐみ — 引き裂かれた家族の30年」

講演 講師：曾我ひとみ 様

閉会 あいさつ

お申し込みは

chiiki@juen.ac.jp

〈件名〉 上越教育大学 研究連携課 めぐみ上映会

【ご記入必要事項】

※参加希望者全員分についてご記入ください

①氏名(ふりがな)

②所属

③連絡先(自宅または勤務先) 住所 / 電話 / FAX / E-mail

※勤務先の方は、勤務先名までご記入ください。

④職種 学校教員・教育行政関係者・大学教員・学生・一般

※いずれかご記入ください。

※8月17日(金)までにお申し込みください。

※会場の駐車場は20台分ほどになっています。満車の際は、近隣の駐車場等をご利用ください。

※申込みのために登録していただいた個人情報は、今回の申込みに関連する事務処理及びご案内・情報提供に使用し、他の目的には利用いたしません。

